

地場産業総合振興事業
ひょうごじばさんフェア 2025
実施報告書



実施日時：令和7年9月4日(木)・5日(金) 10:00~17:00

実施場所：国際フロンティア産業メッセ2025 会場内

神戸国際展示場 1号館2階【ひょうごじばさんフェア特設会場】



企画・運営・主催

(公財) 神戸ファッション協会

事業担当：池上 隆司

事業実施報告書

名 称	「ひょうごじばさんフェア2025」
概 要	<p>兵庫県の地場産業の振興と活性化を目的として、「国際フロンティア産業メッセ2025」会場内に特設ブースを設置し、「ひょうごじばさんフェア 2025」を開催しました。</p> <p>本フェアでは、県内の10業種（ケミカルシューズ、燐寸、豊岡鞆、靴下、淡路線香、淡路瓦、播州織、播州そろばん、三木金物、姫路の皮革）による地場産業の出展に加え、神戸ファッション協会もブースを展開。地場産地・事業者による新規事業への取り組みや販路拡大、認知度向上を支援する取り組みを行いました。</p>
実施日時	令和7年9月4日（木）～5日（金）10時～17時
来場者数	約14,700人（前年比95% 国際フロンティア産業メッセ主催者発表）
実施場所	神戸国際展示場 1号館 2階 国際フロンティア産業メッセ 2025 会場内、ひょうごじばさんフェア 2025 特設会場 小間 NO. R-01
出展者名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ケミカルシューズ工業組合（神戸シューズ） ・（一社）日本燐寸工業会（マッチ） ・兵庫県鞆工業組合（豊岡鞆） ・兵庫県靴下工業組合（靴下） ・兵庫県線香協同組合（淡路線香） ・淡路瓦工業組合（淡路粘土瓦） ・（公財）北播磨地場産業開発機構（播州織） ・播州算盤工芸品協同組合（そろばん） ・（株）三木草刃物本舗（三木金物） ・姫路皮革製品推進協議会（皮革） ・神戸ファッション協会（Next ひょうご） <p style="text-align: right;">計 11 団体・社</p>
企画・運営 ・主催	（公財）神戸ファッション協会

実施内容	<p>(公財)神戸ファッション協会は、西日本最大級の産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ 2025」(会場：神戸国際展示場)において、兵庫県の地場産業の振興と活性化を目的とした特設ブース「ひょうごじばさんフェア 2025」を開催しました。</p> <p>本フェアには、兵庫県内の 10 団体・企業と神戸ファッション協会が出展。歴史と伝統に培われた職人技術の紹介、新商品の展示、産地ブランドの認知向上を図る取り組みのほか、「ひょうごフィールドパビリオン」を通じた地域資源の発信など、多角的なアプローチでビジネスチャンスの創出を目指しました。</p> <p>また、昨年につき「Next ひょうご」ブースを設置し、事業者とバイヤーが直接対話できる商談の場を提供。ビームス JAPAN 様に加え、今年度は新たに無印良品神戸阪急様にもご参画いただき、「つながる市」での POP UP 展開やワークショップ開催の可能性についての商談も行われました。</p> <p>開催初日には、齋藤兵庫県知事および川崎神戸商工会議所会頭が本ブースを訪問。各出展者から展示内容の説明を熱心に受けられ、出展者との交流を通じて地場産業への理解と関心を深められていました。</p> <p>来場者数は、メッセ全体で 1 日目約 7,500 人、2 日目約 7,200 人、合計約 14,700 人となり、昨年の約 15,400 人に対して約 95%の進捗となりました(産業メッセ実行委員会発表)。</p> <p>台風接近による悪天候の影響が一部見られたものの、「ひょうごじばさんフェア 2025」ブースには多くの来場者が訪れ、産地の環境や商品の特性、職人技術などについて熱心な説明が行われました。</p> <p>さらに、出展者同士の交流も活発に行われ、異業種間での情報交換や連携の可能性を探る場としても有意義な機会となりました。</p>
------	--

ひょうごじばさんフェア 2025 来場者対応



Next ひょうご



事前応募による参加事業者に加え、「ひょうごじばさんフェア」出展者とも会場内で商談が行われ、幅広い交流が実現しました。現在、10件以上の具体的な取り扱いやPOP UP開催につながる商談が継続しており、神戸ファッション協会としても、今後の展開に向けて継続的な支援を行ってまいります。

ひょうごじばさんフェア 2025 出展者



神戸シューズ：
日本ケミカルシューズ工業組



靴下：
兵庫県靴下工業組合



豊岡靴：
兵庫県靴工業組合



播州織：
(公財)北播磨地場産業開発機構



三木金物：
(株)三木章刃物本舗



皮革：
姫路皮革製品推進協議会



淡路粘土瓦：
淡路瓦工業組合



淡路線香：
兵庫県線香協同組合



そろばん：
播州算盤工芸品協同組合



マッチ：
(一社)日本燐寸工業会



Nextひょうご
神戸ファッション協会

TV取材・サンテレビ キャッチ+
2025年9月5日オンエア



兵庫の地場産業の魅力を紹介「ひょうごじばさんフェスタ」神戸国際展示場

2025.09.05 17:46

地域・まち

豊岡のカバンや播州そろばんなど、兵庫を代表する地場産業の魅力を紹介する展示会が神戸市内で開催されました。

神戸国際展示場で開かれた「ひょうごじばさんフェスタ」は豊岡のカバンや、播州そろばん、姫路の革製品など兵庫を代表する10業種の地場産業が出展。

兵庫県の特産品「マッチ」は国内シェア8割を誇ります。おみくじをひくように筒を振るとー。

県内の地場産業がコラボレーションした商品も多くみられました。

淡路島のお香は、淡路瓦で作られたお香立てとセットで。

豊岡のカバンは播州織の模様を取り入れ、機能性とデザインを両立させています。

マッチも兵庫の地場産業ならではの素材と技術が活かされています。

マッチを作る技術を生かした着火剤には、播州そろばんを作る時に用いる木くずと淡路島のお香が使われています。

最近のアウトドアブームを捉えて企画された新商品で、今年秋の製品化を目指しています。

数々の新商品を前に、メーカーが商談をすることも可能です。

ファッションブランドの「ビームスジャパン」では2024年、加古川のくつしたメーカーとコラボした商品を生み出しています。

素材や技術に強みを持つ兵庫の地場産業。

他業種との連携で新たな価値を生み出しています。

▶ [サン TV ニュース「ひょうごじばさんフェア」特集]

<https://www.sun-tv.co.jp/suntvnews/news/2025/09/05/89213/>



記事・織研新聞 2025年9月18日

Nextひょうごは兵庫県の地場産業を発信し、事業者とバイヤーを直接つなぐ機会の提供を目的とする。バイヤーは前年に続くビームスジャパンに加え、無印良品神戸版急が初参加した。商談ができた事業者は企業・団体合わせて13で前年より増えた。業種はスニーカー、播州織、皮革製品、豊岡鞆、靴下、赤穂織道、淡路瓦など。ビームスジャパンからは商品開発に関する実践的なアドバイス、無印良品神戸版急からはポップアップストア時のPR手法などについて提案を受けた。同協会は一貫して地場産業の魅力と潜在力を改めて確認し、販路拡大やブランド価値向上に向けて前進できた」としている。

バイヤーとの商談が広がる

ひょうごじばさんフェア2025

神戸ファッション協会は「ひょうごじばさんフェア2025」で商談会「Nextひょうご」を実施し、事業者、バイヤーとも前年より参加者が増えた。写真、取引やポップアップストア開催につながる商談も多かったとしている。

